

沿革の概要  
明治

8年10月 小野村砂入に新校舎落成（開校記念日）  
23年10月 小野簡易小学校改め小野尋常小学校  
35年10月 現在地に新校舎落成

昭和

16年 4月 小野国民学校と改称  
22年 4月 六・三制実施に伴い、小野小学校と改称  
32年 9月 出石町立小野小学校、出石町立小野幼稚園と改称  
36年11月 副食給食を開始  
42年 8月 スキー場完成  
46年 7月 プール完成  
49年11月 創立百周年記念式を挙行  
54年11月 全但造形研究発表会を開催  
55年12月 アスレチック完成  
57年11月 県指定「地域カリキュラム」研究本発表会を開催  
63年 2月 新校舎へ移転 入校式を挙行

平成

元年 3月 県指定「ひょうごっ子兄弟作り運動」紙上发表  
3年 2月 全但小学校道徳教育研究大会を開催  
4年 6月 教育環境整備（サツ苗による小野小文字）を実施  
5年 8月 学校花壇整備を実施  
6年 7月 但馬PTA活動実践発表  
7年 8月 イメージフレーズ「歴史のロマン自然のかおり  
笑顔あふれる学校」決定  
9年 5月 飼育小屋完成・竣工式「小野どうぶつランド」と命名  
10年10月 PTAが「小野タワー」を修復  
11年 4月 コンピュータ6台設置  
12月10月 インターネット接続工事完了  
13年11月 但馬視聴覚教育研究大会を開催  
14年 3月 校内LAN工事完了  
9月 新ジャンボすべり台完成・小野タワーネット完成  
17年 4月 1市5町の合併により「豊岡市立小野小学校」に  
校名を変更

18年 3月 小野防犯パトロール隊発足(44名登録でスタート)  
4月 図書館ボランティア13名でスタート  
19年 8月 小野タワー撤去  
20年 6月 古タイヤで小野小の文字整備  
8月 AEDを設置  
21年 3月 木製遊具撤去  
22年 2月 50インチTV2台・スマートボード・電子黒板設置  
4月 校庭の芝生化推進事業開始  
11月 太陽光発電設備設置工事完成  
23年 8月 鹿防止用フェンス設置  
24年11月 但馬小学校体育部研究大会を開催  
25年12月 ステージ幕修理・新調  
26年 5月 ペレットストーブを各学年教室に設置  
28年 2月 固定式プロジェクターを4・5年教室に設置  
29年 3月 昇降口前にスロープ、階段に手すり設置  
29年 7月 タブレット端末導入  
30年 3月 併設の小野幼稚園閉園  
30年 6月 新プール竣工式  
31年 1月 監視カメラ2台設置

令和

元年10月 ジャンボ滑り台 使用禁止に  
3月 各学年教室にエアコン設置  
2年 4月 新型コロナウイルス感染症対策で臨時休校(6月再開)  
10月 登り棒設置・砂場の改修  
3年 9月 体育館（トイレの乾式化、照明のLED化、落下防止対策）改修  
4年 11月 2階 図書コーナー電灯改修  
5年 3月 西斜面の桜の木の一部伐採（樹木腐敗のため）  
5月 新型コロナウイルス感染症「2類から5類へ」  
6年 3月 特別支援学級エアコンの設置  
6月 小坂小学校と小野小学校の統合方針の決定  
7月 小坂・小野地区小学校統合準備委員会の設置  
11月 但小理研究大会（1・2年生活科、4～6年理科、6学級で公開授業）

校歌

一 敬 建 土 日  
いとて地ち檜  
とるも祀  
信わ豊  
とれける  
をらき  
旨の神  
と学小  
せ野美  
り舎区  
はに

二 不 跳  
断 め  
に 遙  
に 香  
か そ  
ん し  
理 り  
そ 励  
想 け  
郷 つ  
つ

三 恵 楽 弥  
め の や  
し し 栄  
み し か  
す み 生  
こ う え  
こ う ゆ  
や た る  
か え 幸  
に ん を  
鍛 き 謝  
え と し  
な こ  
ん こ

作曲 木下保  
作詞 不詳



校時表

	月 ~ 木曜日	金曜日
予 鈴	8 : 20	
基礎タイム	8 : 20 ~ 8 : 35	8 : 20 ~ 8 : 35 (朝会)
朝の会	8 : 35 ~	8 : 45
第1校時	8 : 45 ~	9 : 30
第2校時	9 : 35 ~	10 : 20
大休憩	10 : 20 ~	10 : 45
第3校時	10 : 45 ~	11 : 30
第4校時	11 : 35 ~	12 : 20
給食	12 : 20 ~	12 : 55
昼休み	12 : 55 ~	13 : 30
清掃	13 : 30 ~	13 : 45
第5校時	13 : 50 ~	14 : 35
第6校時	14 : 40 ~	15 : 25
児童下校	15 : 00 (5校時)	15 : 50 (6校時)

令和7年度  
学校要覧



校訓 正しく 強く 優しく

～歴史のロマン・自然とのふれあい・笑顔あふれる学校～



豊岡市立小野小学校

〒668-0202  
兵庫県豊岡市出石町口小野153  
TEL (0796) 52-5190  
FAX (0796) 52-6740  
E-mail ono-es@edu.city.toyooka.hyogo.jp

## § 学校経営の方針

- 1 校訓 正しく 強く 優しく  
～歴史のロマン・自然とのふれあい・笑顔あふれる学校～
- 2 学校教育目標  
「ふるさと小野を誇り、互いにつながり高め合う小野っ子の育成」  
～ 自立した生徒への土台づくり ～

### 教育方針

- ・小野小学校は、子どもたちが笑顔で成長する場所ある。
- ・対話的な学びのできる子どもを育てて中学校へ送る。
- ・ふるさと小野を誇りを持ち、地域の良さを感じ、表現できる子どもを育成する。
- ・自立に向けて、自己決定の機会を多く設定する。

### めざす教育像

#### 「学校像」

- ①知・徳・体の調和を図り、「生きる力」を育む学校
- ②学ぶ喜びを味わいながら、生き生きと活動し、一人一人が輝く学校
- ③認め合い、励まし合い、支え合う仲間がいる学校
- ④地域・家庭に開かれ、地域・家庭から信頼される魅力ある学校

#### 「子ども像」

- ①自ら学び、生き生きと学習する児童（自ら進んで行動する子）
- ②命・人権を大切にする児童
- ③自他の良さを認め合い、共に生きる心を持つ児童（誰とでも助け合える子）
- ④心身ともに健やかで、社会的自立に向け、最後までがんばりぬく児童（ねばり強く取り組む子）
- ⑤ふるさとの良さを表現できる児童

#### 「教師像」

- ①教育愛にあふれ、児童とともに学び、汗する教師
- ②資質・実践的指導力の向上に努める教師
- ③豊かな見識と幅広い視野を持ち、強い使命感と高い倫理を保持する教師
- ④家庭・地域と連携し、家庭・地域から信頼される教師

## 3 重点目標

- ①基礎基本の確実な定着と活用・探究する力の育成
  - ・学習規律（話し方・聞き方）と学習習慣の定着
  - ・読書活動の推進（家読日記・市立図書館団体貸し出しの活用・ブックトーク）
  - ・基礎タイムの充実（eライブラリの活用）
  - ・話し合い活動の充実（自分の考えがどう変わったか、振り返り・アンケート）
  - ・言葉と事象を結びつけ、具体的にイメージさせる指導の充実
  - ・全員参加の授業づくりの推進
- ②特別支援教育の充実
  - ・特別支援教育コーディネーターを中心に校内委員会を定例化、特別な支援を要する児童への支援体制の充実
  - ・保護者、豊岡市こども支援センター、医療機関、特別支援学校、療育センター、SC、通級指導等との緊密な連携による教育相談及び支援体制の充実
  - ・校内研修及び講師招聘等による研修の充実
- ③生徒指導の充実
  - ・一人一人の内面に対する共感的な理解を深め、指導の充実を図り、組織力を生かした生徒指導体制の確立
  - ・いじめ・不登校や問題行動等の未然防止・早期発見・早期対応の徹底、アセスや各種アンケートによる共通理解・実践
  - ・生徒指導の課題を明確にし、全教職員の共通理解と共通実践及び肯定的関わりの推進
  - ・家庭、地域、関係機関と連携を密にした指導体制の確立

- ④豊かな心を育む教育の推進
  - ・特別の教科道徳（考え議論する道徳）の充実
  - ・キャリア教育の推進（キャリアパスポート・職業図鑑等仕事に関する本の活用）
  - ・兵庫版道徳教育副読本、地域道徳教材、体験活動を生かした道徳性の育成
  - ・異年齢活動の活性化（スーパー昼休み等）
  - ・多様な価値観や今日的な人権課題の解消に向けた指導方法の工夫・改善

- ⑤学級経営の充実
  - ・豊かな人間関係を育み、安心して帰属できる居場所づくりに取り組む
  - ・いじめを許さない民主的な学級風土の醸成
  - ・学級活動の充実（自主的な企画と運営、振り返り）
  - ・児童相互が良いところを見つけ、伝え合う機会の設定

- ⑥体力の向上と健康な体づくりの推進
  - ・体育の授業づくりの工夫と大休憩を活用した体力向上（「運動と学習をセットにした豊岡モデル」の推進）、施設・用具を活用した体づくりの推進
  - ・食育と給食指導の充実、眠育の推進
  - ・感染症予防のための能力・態度の育成

- ⑦こども園・小小連携教育の推進
  - ・系統性・連続性をふまえた校種間の連携 地域住民との交流、連携の充実
  - ・統合を見据えた小坂小学校との交流の充実

- ⑧総合的な学習の時間の充実
  - ・ローカル&グローバル学習の時間の工夫・改善・推進、地域教材・人材の積極的活用
  - ・カリキュラムマネジメントの視点を生かした教科横断的な学習の推進
  - ・課題解決や探求的活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度の育成

- ⑨外国語に慣れ親しみ、コミュニケーション能力の素地を養う外国語（活動）の充実
  - ・英語活動等の授業力向上を図る研修の推進
  - ・異文化に触れる環境づくりとALTの効果的活用

- § 地域・家庭に開かれた学校づくり - 地域で生まれ、育ち、伸びゆく小野っ子 -
- ・積極的な情報発信：オープンスクール、学校・学年通信、ホームページ、インスタグラム等
  - ・地域の教育力の活用：コミュニティースクール（学校運営協議会）、小野地区コミュニティ、子ども110番の家、防犯パトロール隊、夢ふうせん、学校安全対策会議、地域活動等
  - ・関係機関との連携：豊岡警察、豊岡こども家庭センター、豊岡市こども支援センター、療育センター等

## § 児童の状況 (単位：人)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	ひまわり学級	合計
計	4	6	6	8	10	11	1	46

## § 施設の状況

校地	26,713㎡	
建物敷地	5,701㎡	
体育館	800㎡	
運動場	10,195㎡	
プール	25m 3コース	
普通教室	6室	
特別教室等	理科室	1室
	音楽室	1室
	作法室	1室
	家庭科室	1室
	メディアルーム	1室
その他	5室	



## § 研究主題

「考えを伝えあい 学びあう児童の育成」  
～学びを伝えよう、分かろうとして聴こう、仲間と学ぼう～

### 1 実践手段

- ①研究授業の実施
  - ・研究授業事前検討会（学年部）
  - ・研究授業事後検討会（全体）
  - ・研究授業参観チェックシート
- ②全国学力・学習状況調査の分析と活用
- ③学級経営交流会（年度初め・年度末）と児童理解（週1回：職員総会で実施）
- ④本校の課題研修
  - ・特別支援教育
  - ・人権・同和教育
- ⑤研究の学びを残す
  - ・研究紀要の作成
  - ・研修内容の伝達

### 2 研修組織



## § 主な年間行事予定

4月	始業式 入学式 1年生をむかえる会 PTA総会
5月	PTA学校整備部奉仕作業 交通安全教室 自然学校 オープンスクール・引き渡し訓練 救急法講習
6月	水泳 修学旅行
7月	地区懇談会 たなぼた交流会（特別支援学校との交流会） 期末個別懇談会 終業式 地区水泳
8月	かかしづくり PTA資源ごみ回収 PTA奉仕作業
9月	始業式 秋季運動会
10月	通学路等クリーン作戦 PTA学校整備部奉仕作業 オープンスクール マラソン大会 特別支援学校との交流会
11月	オープンスクール ミニ発表会 教育講演会
12月	期末個別懇談会 終業式
1月	始業式 カルタ大会 雪山遠足
2月	オープンスクール 期末個別懇談会
3月	6年生を送る会 卒業式 修了式

## § 校区の状況

(令和7年4月末現在)

地区名	各地区世帯数(令和7年3月現在)	実家庭数	児童
宮内	146戸	15家	19人
袴狭	138戸	17家	23人
口小野	42戸	3家	4人
奥小野	44戸	0家	0人
計	370戸	35家	46人